

報道関係者 各位

令和5年11月16日(木)
〔照会先〕
埼玉労働局労働基準部監督課
監督課長 宮地 延幸
主任監察監督官 木下 勝規
電話番号 048-600-6204

長時間労働削減等に積極的に取り組むベストプラクティス企業 を労働局長・運輸支局長が合同で訪問します

～取引先の協力による荷待ち時間の削減、DX化の推進等による生産性向上～

埼玉労働局（局長 久知良 俊二）では、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、例年、働きやすい職場づくり、長時間労働の削減に積極的に取り組む「ベストプラクティス企業」を選定し、労働局長が訪問しています。

今年度は埼玉労働局長と埼玉運輸支局長（支局長 團村 聡）が合同で下記1記載の企業を訪問します。

この企業の取組を広く周知したいと考えておりますので、報道機関の皆様方におかれましては、積極的に取材をいただければ幸いです。

埼玉労働局では、働き方改革に向けた積極的な取組事例を収集し、その取組内容を他の企業に対して広く紹介することにより、埼玉県における過重労働解消に向けた気運の醸成を図ります。

- 1 訪問先 トーエイ物流株式会社（遠藤 長俊 社長）
（所在地：埼玉県久喜市菖蒲町三箇379番地）
- 2 日時 令和5年11月27日（月） 14:00～（1時間から1時間半程度を予定）
- 3 トーエイ物流株式会社の主な取組の内容
 - 取引先の協力により、配車オーダーの前倒し化等により荷待ち時間を削減した。
 - WMS（倉庫管理システム）やTMS（トラック配車システム）等のDX化の推進を行い、生産性を向上し労働時間を削減した。
 - 新卒採用者に対する研修を充実させ、定期的な採用と定着率の向上につなげた。
- 4 当日の流れ（予定）
 - ①埼玉労働局長、埼玉運輸支局長と社長との対談
 - ②埼玉労働局長、埼玉運輸支局長と社員との意見交換
 - ③事業所視察（白岡物流センター：埼玉県白岡市荒井新田 1111-4）※ ①と②は、上記1訪問先にて実施